

紡ぐ音

「紡ぐ音」と題して、岡本佐紀子と様々な演奏家の持つ音を紡いで行くコンサートシリーズ。ゆっくりと撚りをかけ、音の糸にし機(はた)を織り始めます。音の機が織り上がり、音を縫い、纏(まと)います。

第3回は奈良ゆみのソプラノと岡本佐紀子のピアノで音を紡ぎます。

紡ぐ音コンサートシリーズ 第3回

オリヴィエ・メシアン Olivier Messiaen

ハラウィ-愛と死の歌 HARAWI-Chant d'amour et de mort

～天に届く愛を歌う～

ペルーに伝わるインカの悲恋物語から書き上げられたメシアンの大作、至上の愛を歌う連作歌曲集。

ソプラノ 奈良ゆみ Yumi Nara

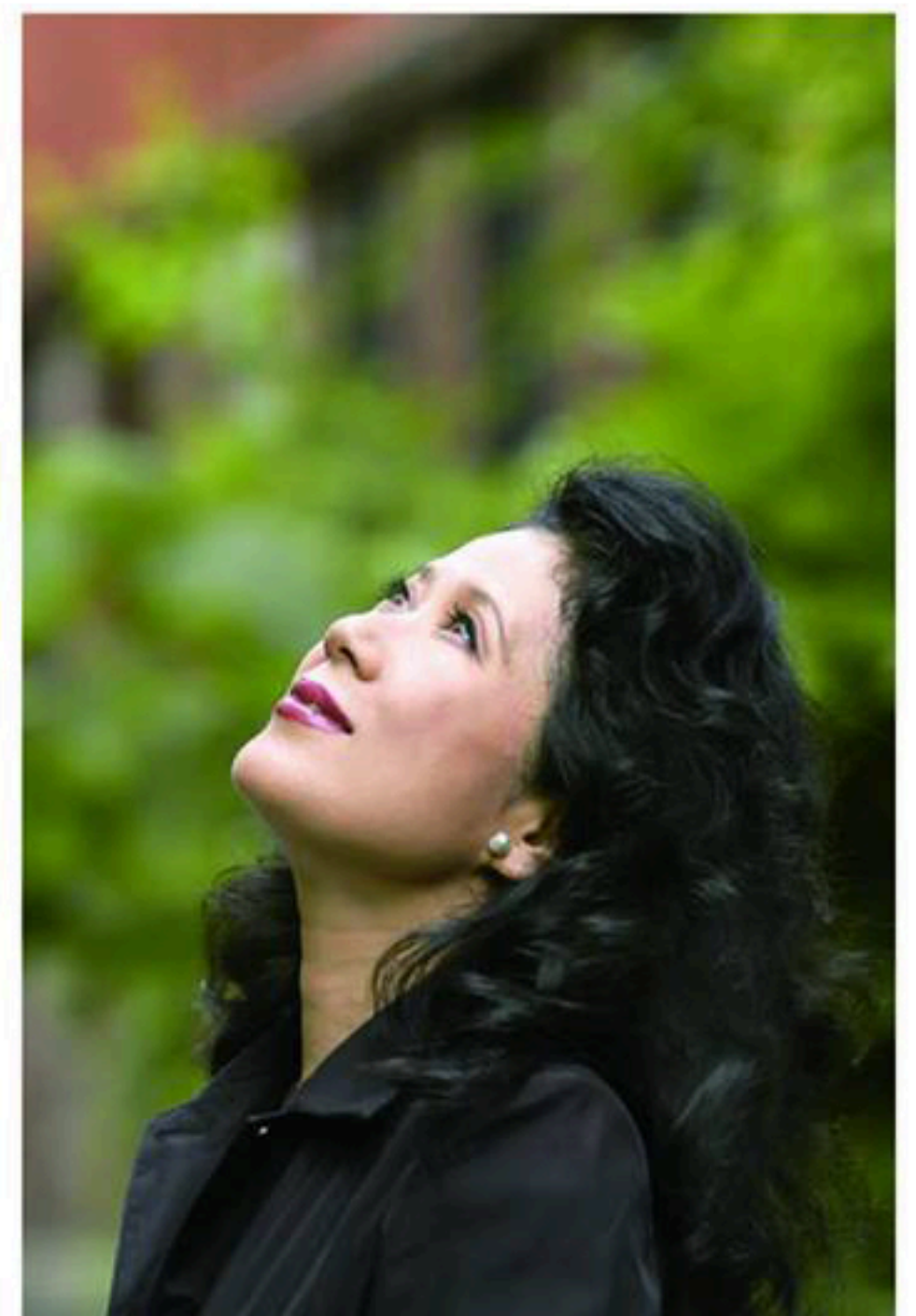
相愛大学声楽科卒業後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に入学、メシアンに注目される。以後、パリを拠点としてヨーロッパ各地で演奏活動を展開。色彩感にあふれた声と創造的な表現力は、とりわけ現代音楽の分野で注目を集め、デュサパン、ダオ、エロワ、松平頼則、平義久をはじめ、多くの現代作曲家から曲を捧げられている。

パリ・オペラ座で演奏されたメシアンの『ハラウィ』をはじめとして、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナのモノオペラ『三つの御花の物語』、『サティとフランス六人組』やラヴェル『シェヘラザード』などが高い評価を受けている。さらに、西鶴の『好色一代女』のテキストを使ったジャン＝クロード・エロワの『仏明会』や、松平頼則のモノオペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。

東京でドビュッシー『ペレアスとメリザンド』、(ジャン・フルネ指揮、東京都交響楽団)を歌う他、日本各地でクリエイティブなテーマでリサイタルを行っている。パリで開催されたメシアン生誕100年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』(Pf:ロジェ・ムラロ)を歌った。

CD録音も多く、『ドビュッシー歌曲集』(Pf:クロード・ラヴォワ)は、『ル・モンド』仏音楽誌で最高推薦盤に挙げられている。

www.yuminara.com



ピアノ 岡本佐紀子 Sakiko Okamoto

大阪音楽大学卒業。永井淳子氏に師事。文化庁芸術家派遣研修員としてローマに留学、また2010年度ロームミュージックファンデーション在外研修員としてフランスで研鑽を積む。数多くの公演にコレペティトゥアとして関わり、常に公演を成功に導いている。現在、びわ湖ホール、兵庫県立芸術文化センター、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスにおいてコレペティトゥアとして活躍中。また、歌曲の伴奏者として活動も広げ、美しい音色と豊かな音楽性は高く評価されている。2015年より大阪音楽大学非常勤講師。

<https://sakician.jimdo.com/>

■主催…Rêve

■協力…Soubi Art Space

■後援…大阪音楽大学
大阪音楽大学同窓会《幸楽会》

▼会場・予約・問合せ

音楽ホール「奏美」(そうび)
〒520-0057 滋賀県大津市御幸町6-9



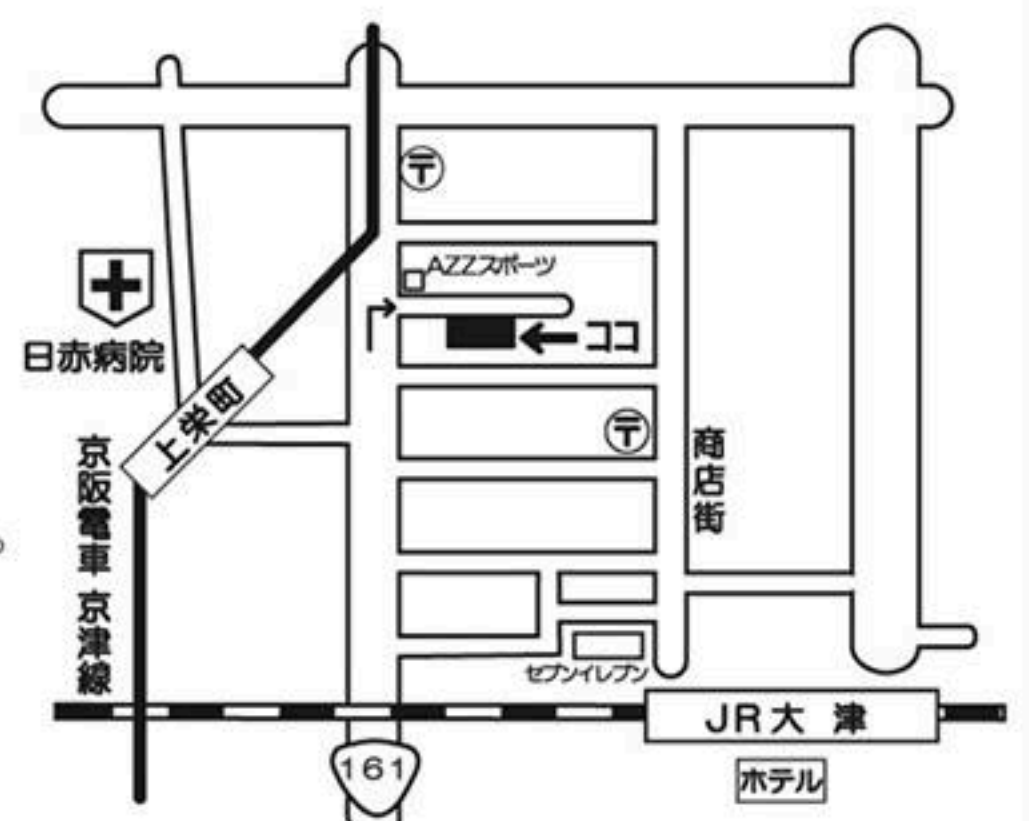
Tel.077-524-2334 Fax.077-526-0740
E-mail:soubi.ticket+0803@gmail.com
※会場は2階です。エレベーター等はありません。

▼アクセス

JRびわ湖線「大津」駅より徒歩8分

京阪京津線「上栄町」駅より徒歩3分

(京都市営地下鉄からは浜大津行きに乗車)



ホールに駐車場はありません。
近隣の有料駐車場をご利用下さい。



関西元気文化圏参加事業